

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-1-2		事業名	さっぽろふるさとの森づくり事業			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
[これまでの]市民植樹祭での植樹本数(累計)	56,350本	74,388本	89,621本	101,621本	109,621本	100,350本	
[参考]植樹本数(平成19~22年累計)年間7万本*4年間	-	91,506本	167,698本	237,698本	307,698本	280,000本	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 市民にとって親しみや愛情を持てる森づくりを進めるため、地域住民や企業、小学校児童らと協働による植樹活動を行っている。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] 該当なし [人材協力] 企業、小学校児童、市民が参加 [情報協力] 該当なし [その他の協力] 企業や団体等の苗木支援、企業、団体と連携協定締結による協働の森づくりの実施 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 広報さっぽろ、ホームページ、パンフレット、プレスリリース等による情報の提供</p>							
評価(成果)			課題				
<p>市民や企業との協働による森づくりに取り組むことにより、潤いのあるみどり豊かなまちづくりが推進された。 植樹祭に加え、市民や企業が自主的に植樹できる場として市民メモリアル植樹に取り組むことで、市民や企業が多様な機会をとらえて植樹に関わることが可能となった。</p>			<p>より多くの市民や企業が植樹に関わることができるよう取組の検討が必要である。また、森づくり活動に取り組むことが可能な場所(公園予定地)が減少しており、植樹スペースの確保が課題である。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>潤いのあるみどり豊かなまちづくりを進めていくために、今後も市民や企業との協働による森づくりを進めていく。 市民や企業が参加しやすい魅力ある取組への検討を進めながら、これまで以上に市民や企業への参加を呼びかけて植樹祭やメモリアル植樹に取り組む。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-1-2			事業名	さっぽろふるさとの森づくり事業				
事業費の推移										
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費			10,060	9,650	9,650	9,640	39,000		
	財源内訳	国・道支出金		0	0	0	0	0		
		市の債		0	0	0	0	0		
		その他の		0	0	0	0	0		
		一般財源		10,060	9,650	9,650	9,640	39,000		
予算	事業費			10,060	11,486	9,297	-	30,843		
	財源内訳	国・道支出金		0	0	0		0		
		市の債		0	0	0		0		
		その他の		0	0	0		0		
		一般財源		10,060	11,486	9,297		30,843		
実績	事業費			12,575	11,194	-	-	23,769		
	財源内訳	国・道支出金		0	0			0		
		市の債		0	0			0		
		その他の		0	0			0		
		一般財源		12,575	11,194			23,769		
事業費の進捗率				(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)						84.8%
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
(全体)										
-										
[19年度]										
市民植樹祭の規模拡大と市民メモリアル植樹の新規事業化のため実績が予算額を上回った。										
[20年度]										
-										
[21年度]										
-										